

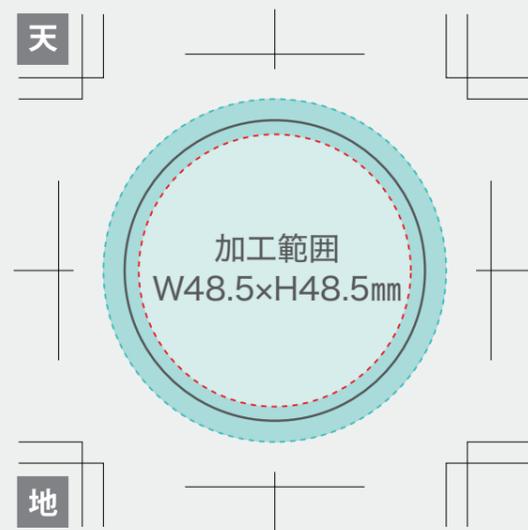
# ■ スマホグリップ

■ = ぬりたし

■の部分までイメージを配置してください

□ = 仕上がりサイズ

■ = デザイン配置部



赤点線から外の部分には、裁ち切りになっては困るデザイン（文字・ロゴ等）を入れないでください。

## ●印刷に関しまして

印刷する下地の色が若干、白紙の紙の色と異なるため白紙の紙に印刷した色と相違する場合がございます。また、印刷のずれが起こる場合がございます。ずれてはいけない文字やデザインは水色の部分に入れないように配置してください。

※原寸

## 【制作上の注意事項】

○加工方法：UV インクジェットフルカラー印刷

○加工カラー：フルカラー

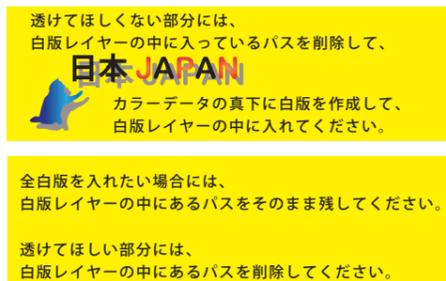
（細かい色指定はできません。）

※多少の色ブレがあります。

※詳しくは営業までお問い合わせください。

## 白版について

- ・下地の色が透けてほしくない部分、白く見せたい部分には白版が必要となります。
- ・カラーデータとは別に白版レイヤーに作成してください。
- ・白版の配色は白版テンプレートにあるSpot\_Whiteの特色をご使用ください。
- ・細かいプリントの場合、白が入らない場合がありますので線幅1mm以上の幅で作成してください。
- ・文字のみを表現される場合にも同様に線幅1mm以上で作成してください。



透けてほしくない部分には、白版レイヤーの中に入っているパスを削除して、カラーデータの真下に白版を作成して、白版レイヤーの中に入れてください。

全白版を入れたい場合には、白版レイヤーの中にあるパスをそのまま残してください。

透けてほしい部分には、白版レイヤーの中にあるパスを削除してください。

## □クリッピング枠でクリッピングマスク

デザインデータは入稿データレイヤーの中にあるクリッピング枠でクリッピングマスクを作成してください。

## □クリッピング枠内いっぱいにデザイン

塗り足しが外枠までないと印刷のずれによって端に生地の色が入ります。

## □水色の部分には裁ち切りになっては困るデザインを入れない

水色の部分に裁ち切りになっては困るデータを入れてしまうと、印刷のずれによってデザインが裁ち切れる恐れがあります。三次曲面全面印刷の場合、側面のデザインは、伸びてしまったり、薄くなる場合がございます。側面の赤い点線はデザインが入る目安です。

## □入稿データは CS6 以下

データファイルが開けない場合がございますので入稿データはCS6以下にしてください。

## □ファイル名は英数字表記

英数字以外のファイル名は文字化けをしまう可能性があります。

## □入稿データは EPS と JPEG を入稿

データファイルはEPS形式で保存してください。確認用のJPEGファイルも一緒に入稿してください。JPEGファイルは「ファイル」⇒「Web用に保存」をしてアートボードサイズでクリップにチェックを入れて保存してください。

## □画像はすべて埋め込み処理

配置（リンク）されている画像はすべて埋め込み処理をしてください。

## □文字は 5pt 以上

文字やデザインが小さすぎますと再現できない可能性がありますので、5pt以上の文字または5ptの文字と同等以上の大きさのデザインにしてください。

## □文字はすべてアウトライン化

全てを選択し「書式」⇒「アウトラインを作成」をしてください。

## □画像データの解像度は 350 ~ 400dpi

配置後の拡大縮小は、画質の劣化につながりますのでご注意ください。

## □ドキュメントのカラーモードは CMYK

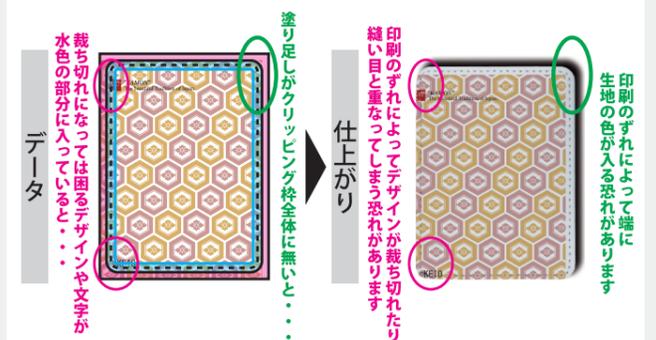
RGBデータを入稿しますと特色の色が置き換わってしまいますので、ドキュメントのカラーモードはCMYKにしてください。

## □CMYKの合計は 300% 以内

CMYKの合計が300%を超えてしまいますと、インキが乾きにくく、色移りなどのトラブルの原因となりますので、使用しないでください。

不明な点がございましたらお問い合わせください。

注意※見本のため多少大きめに印刷をずらしています



● 絵型に柄を配置してください。 ● 原寸データがある場合は、そちらもお送りください。

● 画像データの場合 ※プリントしたいサイズより大きめで、解像度は300dpi/inch以上で作成してください。 ※画像データは別途添付して下さい。